

回覧

え エコで行こ!! やすぎ

第20号

平成26年3月20日

発行：安来市市民生活部環境政策課 TEL：23-3102

水を大切に



日頃より安来市環境行政にご協力を
いただきありがとうございます。

今回は、水環境保全についてご紹介
します。



川や海にやさしい暮らしをはじめませんか

私たちは毎日の生活でたくさんの水を利用しています。(1人が1日に使う水の量は250L)

その水はやがて雲となり、雨となって私たちのもとにやってきます。

限られた水を繰り返し使わなければならないからこそ、私たちはもっと生活排水に関心を持つ必要があるのです。

その水を使うのは私たち人間だけではありません。私たちが使った水は、川や海など水にすむ生き物が利用します。川や海が汚れると、魚などの生き物はすみづらくなります。

再び私たちのもとにやってくる水をキレイにして流してみませんか？

何気なく流すものが川や海を汚しています

し尿13g(30%)

風呂9g(20%)

水の汚れ
(BOD)
43g/人/日

洗濯等4g(10%)

台所17g(40%)

出展：生活雑排水対策推進指導指針

一人が1日当たりに出す水の汚れは、BODに換算して43gになります。

そのうち台所から出る汚れが一番多く17g(40%)を占めていて、台所での対策が重要になります。

BODとは、水中の有機物を微生物が分解する時に消費される酸素の量で、河川の汚濁を測る指標となります。

数値が大きいほど汚れていることを表します。

家庭から守る水環境保全の実践

お風呂の残り湯は洗濯に利用すると、温水なので汚れ落ちがよくなります。(衛生上、すすぎは水道水で)



食事は必要な量だけつくり、飲み物は飲みきれる量だけ注ぎましょう。



食器などを洗う前に油汚れなどはふきとり、洗剤の量は適量を心がけましょう。



もし川に流れたら魚がすめる水にするためには、たくさんの水が必要となります。



牛乳 (200ml)
浴槽 11 杯



天ぷら油 (20ml)
浴槽 20 杯



マヨネーズ (15ml)
浴槽 13 杯



ソース (15ml)
浴槽 1.3 杯

三角コーナーやストレーナーにはろ紙袋で水質浄化

調理中に出てくる調理くずは、そのまま流すと汚れのもとになります。

このため、調理くずが流れ出ないようにするため、流しには目の細かい三角コーナー、流しの排水口には目の細かいストレーナーを設置し、それぞれにろ紙袋などをかぶせて使った際、排水の汚れが除去できた調査結果があります。

ろ紙袋やストッキングは三角コーナーより目が細かく、より細かい調理くずが除去できるためです。

ひろげよう キレイな水のある暮らし

